

■ オフィス内のWi-Fi環境整備で3密回避

厚生労働省では、ソーシャルディスタンスとして、相手との距離を2m程取ることを推奨しています。そのため、オフィス内でも距離を保つことが必要です。オフィス内でWi-Fi環境が整っているとパソコンを使っただけの作業がオフィス内の自由な場所で仕事ができるようになります。

■ PCの無線LAN機能の確認

ノートPCの場合は無線LAN機能はほぼ標準機能でついていますが、デスクトップPCの場合はほぼ標準機能でついていません。

確認方法 (Windowsの場合)

- ①画面左下スタートメニューからコントロールパネルを開く
- ②ネットワークの状態とタスクの表示を選択する
- ③ネットワークと共有センターの中から、アダプターの設定の変更を選択
- ④接続についての画面が表示され、Wi-Fiのアイコンがあれば完了
- ⑤Wi-Fi機能がない場合には子機が必要になります。



Wi-Fiルータ・Wi-Fi無線LAN子機

後は設定をすれば快適なWi-Fi環境できあがり



■ Wi-Fiのメリット

オフィス内にはパソコン・スマートフォン以外にもいろいろな電子機器があります。これらの機器をWi-Fiでつなぐことでメリットがたくさんあります。例えばスマートフォンとプリンターを連動させることで、スマートフォンでとった写真を簡単にプリントできます。



■ モバイルWi-Fi

モバイルルーター(ポケットWi-Fi)とは、持ち運びができる小型の通信端末のことで、通信会社に月額料金を支払う契約をすることで、ルーターをレンタルしてパソコン(タブレット)等をどこでも使えるようになります。



◆(ドコモ回線利用)
LTE-D4(10GB)

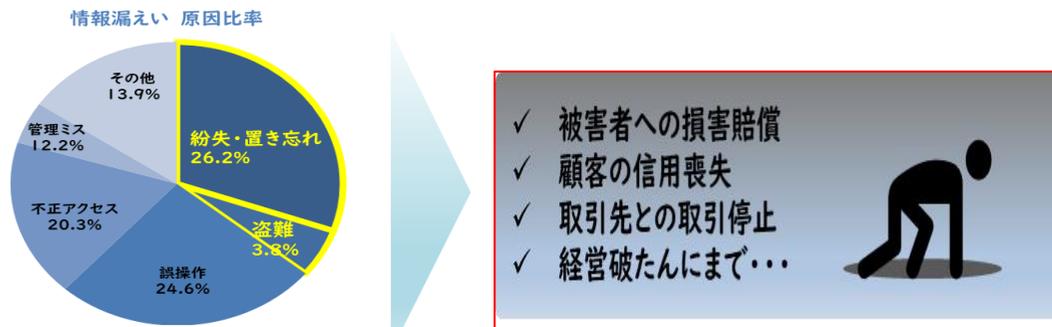
型番: MR05LN
サイズ: 115×63×11mm
重さ: 約115g (本体のみ)



最近、『ネットのつながりが遅くありませんか』とか『ルーター(四角い装置)を回収に伺いたいのですが』というような電話がよくかかってくるという事をお聞きします。必要以上の高スペックなルーターやセキュリティー機器をすすめられるケースがございます。ご注意ください。

外出先でパソコン利用する時のリスクをご存知ですか？

情報漏えい原因の約36%は『盗難』・『紛失』・『置き忘れ』



参考：日本ネットワークセキュリティ協会『2018年情報セキュリティインシデントに関する調査報告書』

- ✓ 被害者への損害賠償
- ✓ 顧客の信用喪失
- ✓ 取引先との取引停止
- ✓ 経営破たんに至るまで…



『ハードディスクの暗号化』のメリット

メリット① 万が一、紛失・盗難にあった時情報も洩れません



万が一悪意のある第三者の手に渡ったとしても、データを読み出すことはできません。



メリット② 個人情報保護法対策の対策としても有効です



企業の信用失墜問題を防ぎます。



暗号化は、Windows 10の標準機能『BitLocker』で実現！

「BitLocker」とは、Windows 10Pro/Enterpriseに標準装備されている内蔵ハードディスクを暗号化する機能のことです。利用するためには、有効化の設定作業が必要です。



Windowsの機能を最大限に活用しましょう

時代はオンライン申請

給付金・補助金などの申請を行う場合、政府・自治体はオンライン申請を推奨しています。年末調整や登記などもオンラインで申請して手続きができるようになっています。



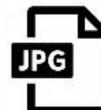
デジタルデータの種類

PDFとは電子的な紙



通常、Word・Excel・PowerPointで作成したデータは、同じソフトを持っていないと開くことができません。また、別のパソコンで開いた場合には、フォントが置き換わってしまったり、レイアウトが崩れてしまったりすることもあります。PDFなら、相手がどんな端末でも、情報をそのまま共有できます。

JPGとは最もポピュラーな画像ファイル形式



1,677万色のフルカラーを表現できファイルサイズの圧縮に優れているので、一般的な写真の保存形式で最も使われています。デジカメで撮影した写真はJPG形式で保存している場合が多く、スマートフォンで撮影した写真もJPGで保存されます。

PNGとは利便性の高いファイル形式



写真や、ロゴ、イラストなどで、透過を活かした画像を使用したい場合にとっても有効で劣化が起らないので、写真の劣化が起ってほしくない場面に向いている

マイナンバーカードのメリット

- マイナンバーを証明する書類として
- 各種行政手続のオンライン申請等に
- 本人確認の際の身分証明書として
- 各種民間のオンライン取引等に
- 様々なサービスが一枚で



市区町村や国等が提供する様々なサービス毎に必要な複数のカードがマイナンバーカードと一体化できます。（※お住まいの市区町村によりサービスの内容が異なります。）

- コンビニなどで各種証明書の取得に